

# 試験当日の注意事項

## 1. 不正行為の取り扱いについて

①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ア 受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ケ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記①と同様です。

- ア 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 2. 試験当日の所持品・服装について

| 机の上に置いて良いもの                                                                                                                                                                                                                                           | 試験時間中に使用できないもの                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・受験票</li><li>・黒鉛筆</li><li>・鉛筆キャップ</li><li>・シャープペンシル</li><li>・プラスチック製の消しゴム</li><li>・鉛筆削り（電動式・大型ものを除く）</li><li>・時計（辞書や電卓等の機能がないもの）</li><li>・眼鏡</li><li>・ハンカチ</li><li>・目薬</li><li>・ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）</li></ul> | <p>左記以外のもの</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）</li><li>・コンパス</li><li>・電卓</li><li>・グラフ用紙等の補助具</li><li>・筆箱</li><li>・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類</li></ul> <p>など</p> |

※「試験時間中に使用できないもの」を使用したり、試験時間中に机の上に置いていた場合は、上記「1.不正行為の取り扱いについて」の記載のとおりとなります。

※昼食は各自で用意してください。試験会場周辺に飲食店はありません。

※防寒対策のための上着等を持参する場合は、漢字・英文字等がプリントされたものは使用できませんので、ご注意ください。